

第 20 回教育研究審議会

議事概要

開催日:平成 28 年 2 月 3 日(水)

場 所:本部棟 3 階大会議室

出席者:福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、高部剛事務局長、酒井利光理事、大平栄子学長補佐、中井均学長補佐、平野耕一学長補佐、中地幸大学院研究科委員長、寺川宏之初等教育学科長、古川裕佳国文学科長、鷺直仁英文学科長、横田力社会学科長、伊香俊哉比較文化学科長、今井隆図書館長(兼)情報センター長、田中昌弥教職支援センター長、鳥原正敏地域交流研究センター長、大辻千恵子国際交流センター長、谷内治彦総務課長、齊藤浩稔経営企画課長、菊地保学生課長

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

- (1) 専任人事について(初等教育学科)
 - 初等教育学科(心理学)
 - ・投票の結果、信任多数により承認。
- (2) 特任教員の採用について(初等教育学科)
 - 初等教育学科・特任Bタイプ(特別支援教育)
 - ・投票の結果、信任多数により承認。
- (3) 昇任人事について(初等教育学科)
 - 担当から資料3に基づき説明。
 - ・講師になる前の業績を追加した。閲覧にも供してある。
 - ・投票の結果、信任多数により承認。
- (4) 昇任人事について(国文学科)①
 - 担当から資料4-1に基づき、対象者の昇任について説明。
 - 今回の同じタイトルの論文を別の論文としてよいかを判断するために、実物を用意してもらいたいとの意見があった。
 - ・一部資料を追加し、事務局内で2週間閲覧に供し、次回投票。
- 昇任人事について(国文学科)②
 - 担当から資料4-2に基づき、対象者の昇任について説明。
 - 事務局内で2週間閲覧に供し、次回投票。
- (5) 昇任人事の選考委員会の構成について
 - 担当から資料5に基づき説明。教職支援センターの選考委員について審議。
 - 各委員を選出。
- (6) 特任教員の任期更新について(国際交流センター)

○担当から資料 6 に基づき説明。

日本語教育研究室の特任教員 B タイプ 1 名の更新について審議。今年度 3 年目。カリキュラム改定があるため 2 年間の更新希望。審議の結果、承認。

(7) 特任教員について

○担当から資料 13 に基づき説明。審議の結果

保健センター 特任教員 C として 1 名を提案。雇用期間を 4 年へ訂正する。
選考委員会を発足し審議。

(8) 教員選考委員会委員の選出について

○担当から資料 14 に基づき説明。保健センター選考委員会の委員を選定する。
各委員を選出。

○担当から委員変更について報告。

情報センター選考委員の 1 名について変更する。

(9) 非常勤講師採用候補者の提案について（初等教育学科）（継続審議）

○担当から資料 7 について説明。前回指摘があった学術論文の発行元について追加。
審議の結果、承認。

(10) 非常勤講師採用候補者の提案について（社会学科）（継続審議）

○担当から資料 8 に基づき、前回指摘事項であった職歴について説明。

審議の結果、前回提出資料を基に継続審議とする。

・履歴書の職歴が変更されている根拠や各職歴についての質問があった。

(11) 非常勤講師の担当科目コマの発議・提案について（社会学科）

○担当から資料 9-1、9-2 について説明。

「演習 I、II」「地域環境計画」「基礎演習」「地域協働論」「現代の課題 IV」について発議。
提案について審議の結果、承認。

○担当から資料 10-1、10-2 について説明。

「経済学 B」「現代企業論」について発議。

提案について審議の結果、承認。

(12) 非常勤講師の担当科目コマの発議・提案について（情報センター）

○担当から資料 16-1、16-2 について説明。

「メディア演習 I、II」「マルチメディア教育（中等）」「教育メディア I、II」について発議。

提案について審議の結果、承認。

(13) 平成 28 年度非常勤講師の授業担当科目の更新について（第 8 回・9 回）

○担当から資料 11-1、11-2 について説明。審議の結果、承認。

担当コマ数の多い講師については日数を分ける。定年であるが特例により 1 年更新となる講師についての説明があった。

(14) その他

○学長から資料 15 に基づき説明。

「刑法 I、II」担当予定候補者について、担当から追加資料と説明があった。

他大学で TA としてきめ細かい学生指導を行ってきたこと、専門学校で衛生法規の講義をしていることの説明であったが、大学生に刑法を講義した経緯はなく、補充資料についても前回の資料を超えるものではないことから、教育研究審議会の決定を覆すまでには至らなかった。

報 告

(1) プロジェクトA初等教育学科に関する作業部会からの報告

○担当から資料12について説明。

作業部会で検討し、学科内、カリキュラム改定WGとも現状と課題について話し合いを行った。

学科改革について、短期的、中期的、長期的な分野に分けた計画を作成。具体的な内容について調査、研究を重ね段階的に提案する。

○学長提案について

プロジェクトA作業部会からの報告を受け、改革案を作成し経営審議会へ提案をする。

意見がある場合は1、2週間の内に学長まで報告。

(2) その他

なし。

以上